

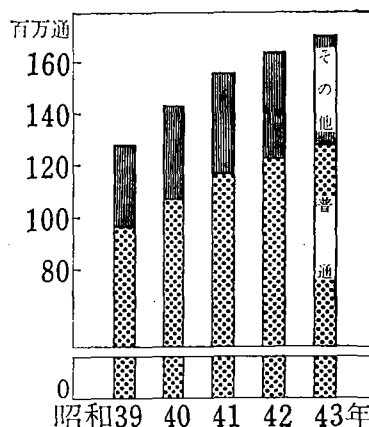
## 59. 郵便, 電報

経済の発展, コミュニケーションの発達に伴い, 全産業のみならず個人の生活においても, 情報の収集, 伝達の大量化, 高速化がいつそう要請され, その需要が高まりつつある。

昭和43年度における郵便物数は171百万通で, 前年にくらべ4.2%増加したが, 県民1人あたり56通で, 前年の57通より減じた。

また電報は481万通の利用があり, また国際電報は19万通で前年にくらべ8.3%の増加となっている。

郵便物数の推移



各年3月31日現在

年	郵便局				電報電話局		
	総数	普通局	特定局	簡易局	総数	直営局	委託局
昭和35年	340	16	305	19	348	18	330
40	383	22	340	21	169	25	144
41	393	22	348	23	161	24	137
42	409	23	361	25	159	34	125
43	420	25	373	22	148	28	120
44	432	25	385	22	141	37	104

年 度	引受通常郵便物数 (1 000通)						小包郵便
	総数 1)	普通郵便物			特 殊 郵便物		
		計	(うち) 第1種	(うち) 第2種			
昭和35年度	82 477	62 260	14 916	28 056	2 619	804	
39	128 151	95 968	29 059	41 202	4 989	1 060	
40	143 299	107 395	30 536	46 410	5 402	1 202	
41	155 910	117 460	57 229	53 413	5 654	1 224	
42	164 382	122 981	57 832	57 626	5 279	1 340	
43	171 243	128 076	62 306	58 408	5 530	1 579	

年	電報取扱通数					
	国内電報			国際電報		
	計	(うち) 発信	(うち) 着信	計	(うち) 発信	(うち) 着信
昭和35年	4 693 639	892 814	1 395 118	1 933	501	937
39	...	1 705 798	...	...	3 293	...
40	5 131 717	1 755 231	1 495 203	133 454	21 575	23 556
41年度	4 169 217	962 922	1 557 093	144 370	25 866	24 678
42	5 667 830	1 508 950	2 677 383	171 972	32 465	27 161
43	4 809 288	1 461 030	1 656 744	186 190	33 158	27 207

東京郵政局, 千葉電気通信部調注) 1. 1) 年賀郵便, 選挙郵便を含む。2) 昭和41年7月種別体系の改正のため, 従来の年次と接続比較はできない。  
2. 電報取扱通数は41年度より電報電話局扱のみである。